

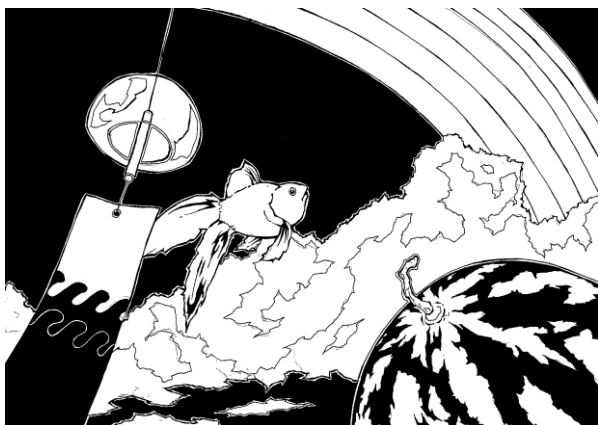
恵友会ニュース



題名：サンシャインサマー 作：♀



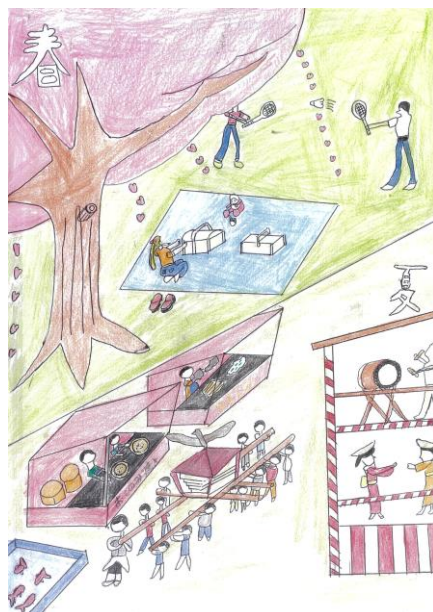
題名：カエルの日光浴 作：れみい



題名：金魚 作：ポインCO



題名：葉桜 作：片岡 卓



題名：桜まつり花見&夏祭り 作：アムロ・レイ



題名：販売会 作：hs

* 2・3P…恵友会販売・清掃マップ

* 4・5P…ほっとスペース関内・ギフフェリ「伊豆の日帰り旅行」

* 6P…未来へのバトン【横浜市中福祉保健センター高齢・障害支援課
障害者支援担当係長 飯島 さや佳】

* 7P…全国障害者スポーツ大会・卓球大会「優勝」報告

* 8P…巻末コラム



社会福祉法人 恵友会

ギッフェリ&

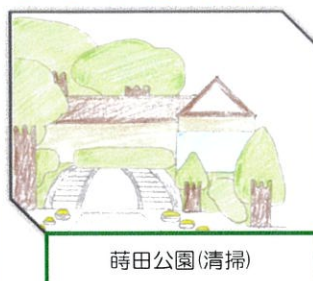
ほっとスペース関内&

サザン・ワーク

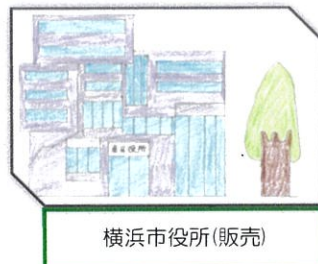
横浜市内自主製品販売マップ



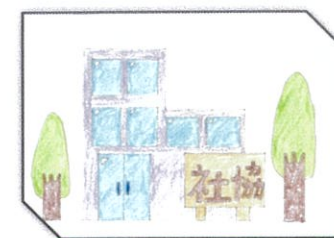
サザン・ワーク



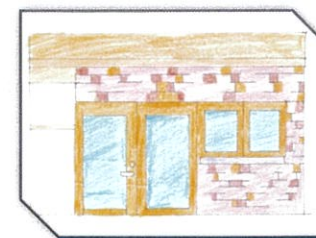
蒔田公園(清掃)



横浜市役所(販売)



横浜市社会福祉協議会(販売)



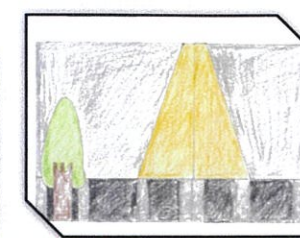
泰生ポーチ(清掃)



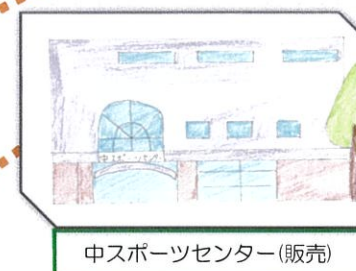
元町公園(清掃)



カトリック山手教会(販売)



横浜武道館(販売)



中スポーツセンター(販売)



かながわ労働プラザ(販売)



イタリア山庭園(清掃)



アクリルたわし
(ほっとスペース関内)



新作
塩キャラメルケーキ
塩レモンサブレ
(サザン・ワーク)



定番クッキー
(サザン・ワーク)



★ギッフェリ(就労継続支援B型) TEL 045-334-7642 住所: 横浜市中区千歳町 1-11 マンション長者町 1F
カフェスペースのあるパン屋です。お惣菜パンから菓子パンまで幅広く取り揃えております
(販売場所)山手教会、南区役所、横浜市役所、横浜武道館、横浜市社会福祉協議会、かながわ労働プラザ、寿交流センター、
中スポーツセンター (清掃場所)元町公園、イタリア山庭園、泰生ポーチ

●サザン・ワーク(就労継続支援B型) TEL 045-341-0696 住所: 横浜市南区宿町 3-63-1 第三日経ビル 1F
クッキー、パウンドケーキ等も販売しています。生地から手作り、固定ファン&リピーター多数
(販売場所) 南区役所、子育てサロン、はぐはぐの樹、ナカナカフェ (清掃場所)蒔田公園

▲ほっとスペース関内(地域活動支援センター) TEL 045-261-54 62 住所 横浜市中区千歳町 1-10J ビルディング 1・2F
実用性抜群「花たわし」他、メンバーの個性を取り入れた多種多様な小物を作っています(販売場所)横浜武道館、かながわ労働プラザ



あんこギッフェリ
(ギッフェリ)

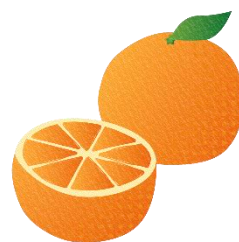


スイスパークロワッサン
(ギッフェリ)

ギッフェリ&ほっとスペース関内

日帰り旅行 in 伊豆

～道の駅 伊東マリンタウン～



2025年2月14日(金)、バレンタインデーにギッフェリとほっとスペース関内合同で日帰り旅行を行いました。
今回は、職員、ボランティア、メンバー合わせて、総勢 47 名とたくさんの方が参加となりました🌟

バレンタインだったので、
チョコのお菓子を配りました！



8:30から出発し、小田原 PA にて休憩をしてから、道の駅 伊東マリンタウンへ向かいました。

移動の道中では、富士山が見えたり、河津桜が咲いていたり、綺麗な景色を堪能することができました🌸

お昼ご飯は、伊東マリンタウンで豪華なお弁当を食べました！

ボリュームがたくさんで、天ぷら、お刺身などいろんな種類があり、とてもおいしかったです👍

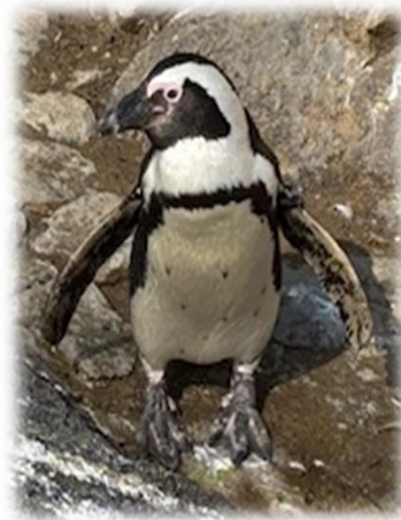




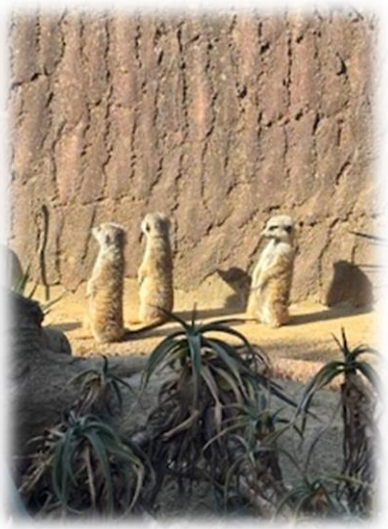
ギフエリ&ほっとスペース関内

日帰り旅行 in 伊豆 伊豆シャボテン公園

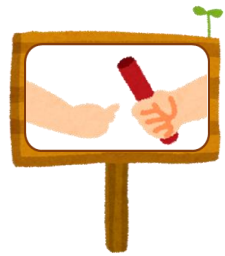
伊東マリンタウンにて食事を済ませ次は伊豆シャボテン公園に向かいました。思っていたより伊豆シャボテン公園への道のりが長かったのと盛り沢山のお弁当のおかげさまで眠りになってしまう方々も多くいました(笑)。伊豆シャボテン公園に到着すると全員での集合写真を撮ってから、自由行動となりました！



公園内では皆さんお馴染みのカピバラやカンガルー、ペンギンが沢山いました！そのほかにも日本では滅多に見ることのできないミイアキャットやエミュー、バクに会うことができました！メンバーさんや職員も珍しい動物達に目が釘付けに！今回は大きな事故もなく無事に全員まっすぐ帰ってくることが出来たのでとても良い旅になりました！



未来へのバトン 第十二回



「障害福祉10年の歩みとこれからの課題」

横浜市福祉保健センター高年齢・障害支援課
障害者支援担当係長 飯島 さや佳

令和5年より中区高年齢・障害支援課障害者支援担当係長に着任し、今年で3年目となります。入庁以降、他部署を経て久しぶりに障害担当の部署に戻りましたが、離れていた10年ほどの間に障害福祉を取り巻く状況は大きく変わっていました。

この10年間における主な変化として、「障害者自立支援法」が2013年に「障害者総合支援法」と改正され、障害種別を問わず一貫した支援が提供されるようになりました。また、対象者が拡大され難病患者も含まれるようになりました。さらに、障害者雇用促進法（2013年改正）や障害者差別解消法（2016年改正）により、障害者に対する差別的禁止や雇用促進が強化され、障害者雇用の質の向上が図られるようになりました。

一方で、障害者が地域社会で「普通の暮らし

」を実現するためには、障害理解や社会資源、雇用拡充の取り組みが、まだまだ不足しています。障害理解が十分に進んでいるとは言えず、障害者が地域で孤立しやすい状況は続いています。建設予定の入所施設やグループホームに対する反対運動は、いまだ全国各地で起きています。

さらに、障害者が安定した地域生活を送るためには、地域だけでなく、企業の理解と支援も重要な課題として挙げられます。障害者が安定した職を得ることが難しい現状は続いており、これらの課題を解決するためには、地域社会全体の意識改革と、企業の積極的な協力、さらには、行政によるこれらを促進させる取り組みが不可欠です。

全国的に障害者の数は増加しており、「令和4年度生活のしづらさなどに関する調査」（厚生労働省）によると、全国で約1164.6万人と公表されています。これは、全人口の約9.3%に当たります。この調査は、5年に一度、在宅の障害児者等の生活実態とニーズを把握する目的で実施されており、全国的な障害者の実態が明らかになっています。調査によると、障害者の多くは在宅で生活していますが、約4%の方は施設や病院で生活しています。この4%のうち、地域で生活することを希望する人々の願いを叶えるために、私たちができるこ

とは何でしょうか。

障害者総合支援法の改正により、重度障害の方への支援拡充や地域生活を支える支援体制の整備が強化され、基幹相談支援センターや地域生活支援拠点の設置が努力義務として課されました。また、施設中心の支援から地域での自立生活支援に向けた体制整備も進められており、徐々にではありますが、長期間に渡り施設や病院で生活していた人が、地域への暮らしに移行し始めています。しかし、地域資源の不足や緊急時の対応体制、住居確保の難しさといった大きな課題が依然として残っています。

また、福祉の現場では、人材不足や過重労働が大きな課題となっています。今後、ますます必要となる福祉サービスの質と量を確保するためには、これらの福祉従事者が働きやすい環境を整えることと、新たな人材の福祉分野への参入を促す取り組みが求められます。

私たちが目指すべき未来は、すべての人々が自分らしく、安心して地域で暮らせる社会です。そのためには、地域、行政、企業の連携を強化し、障害を持つ人々が困難を感じることをなく社会参加できる環境を整えていくことが必要です。私たちはこれからも一人ひとりのニーズに寄り添い、皆様と共に、誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて、歩みを進めていきたいと思っています。



優勝

吉原 耕さん

全国障害者スポーツ大会・卓球

恵友会のオリーブハイツに入居している吉原耕さん。ほっとスペース関内に通所しながら、昨年は全国障害者スポーツ大会の卓球部門で横浜市代表として出場。そして優勝されました。吉原さんに卓球の楽しさをお伺いしました。



おめでとうございます！今回の全国大会は何度目の参加になりますか。

2021年に栃木県大会、2022年の鹿児島県大会、そして昨年の佐賀県大会に参加しました。全部、優勝です。

この大会に参加しようと思われたきっかけは何でしたか。

新横浜のラポールで卓球をやっているのですが、そこの職員の方から「ハマピック」というのがあるので出てみませんかと声をかけていただいて、その大会で成績が良かったので、全国大会につながりました。

初めて参加された時の全国大会の印象はどうでしたか。

レベル高いな～、て感じでしたね。(笑)

卓球を始めたのはいつからですか。

中学、高校と6年間卓球部でした。しかも強豪校でしたから練習は厳しかったです。「巨人の星」のように根性でスポーツをやる時代でしたから。練習ばかりで勉強は出来なかったのが、高校の時は途中数か月学校に行かない日が続いていたこともありましたが、それでも毎日母親がお弁当を作ってくれていたのが、それを家で食べていた時もありました。

大人になって病気になって入院したときには、「卓球なんかやらなければよかった。その分、高校の時にもっと勉強しておけばよかった。」と思った時もありました。人生ってほんとにわからないものですね。

そう思うこともあったにもかかわらず、又卓球を始めることになったきっかけは何でしょうか。

20年ほど前に保土ヶ谷区生活支援センターに行くことがあって、その時に卓球台が置いてあったので軽い気持ちでラケットを振ったって感じです。そこにいた人が一緒にやってくれて、ラリー

になると楽しかったのが、それからですね。

吉原さんにとって卓球をするとは、どういうことでしょうか。

とにかく、楽しいですね。初めてラケットを持つ人とやることもあるので、自分はその人が打ちやすいところにボールをもって行くんです。そうすると無理なく打ち返せるので、ラリーになるんですよ。ラリーが出来ると楽しいんですよ。そうやって、また卓球を楽しめる人が増えてくれる。楽しいですよ。「爆笑ラリー」がいいんです。これ令和のスポーツですよ(笑)

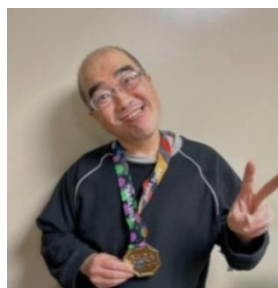
吉原さんにとって大会に参加するということはどういうことでしょうか。

大会に行くと全国からいろんな人が集まるので、みんなユニフォームに県の名前が書いてあるので、それを見て話しかけるんですよ。愛媛の方だったら「みかん美味しいですよ」とかね。卓球以外にもいろんな方と話をし知合いになるのが楽しいですね。

ほんとうに楽しまれてますね。

令和のスポーツは楽しまなきゃ。慶應義塾高校の野球部もみんな笑顔でやってるでしょ。あれですよ。

※お話を聞いていて本当に卓球を楽しんでいるのが伝わってきました。勝ち負けではなく、とにかく楽しい卓球をしたいと思われている吉原さん。吉原さんから卓球の楽しさを教えてもらった人が広がって、卓球の楽しさと一緒に吉原さんの良さがどんどん広がっていくのが伝わりました。



今年は滋賀で大会が行われます。応援しています。

◆令和6年度 理事会／評議員会開催状況

- ・第3回理事会 令和6年 12月 20日
- ・第4回理事会 令和7年 3月 7日
- ・第2回評議員会 令和7年 3月 27日

◆ご寄付

- ・捜真女学校同窓会 PTA 様 ・K・O様
- ・高橋 真理様 ・ファイバーリサイクルネットワーク様
- ・坂口 育子様

◎心より感謝申し上げます。恵友会が行う精神障害者支援活動のために有効に活用させていただきます。

Column¹⁶

栄区生活支援センター 佐藤 陸侑

初めまして。昨年の10月より恵友会に入職しました。佐藤陸侑と申します。以前は高齢分野で仕事していたので、精神分野での仕事は初めてになりますが、皆さんとかかわりながら、日々勉強しています。入職したばかりということもあり、私のことを知らない方が多いかと思います。今回のコラムを通して、私の自己紹介が出来たらと思いますのでよろしくお願い致します！

私の趣味はバドミントンと旅行です！バドミントンに興味を持ち始めたのが、地元の友達とやったのがきっかけでした。その後は、高校の部活でバドミントン部に入って、朝から晩まで、飽きることなくやっていました（笑）高校卒業後、専門学校に行くと、勉強で忙しくてバドミントンに取り組む時間がありませんでした。社会人になってから、動く機会が減ってしまい、体型にも影響が出そうだったので、高校の頃に熱中していたバドミントンを再開しました。久しぶりにやってみると、学生のころのような厳しい練習メニューはなく、自分のやりたいようにできるバドミントンが楽しくてしょうがないくらいです。（笑）仕事の日、休みの日、関係なくバドミントンが出来る日はやれたらいいな～と思ってます！最近では地域の区民大会にも参加するようになりました。学生の頃のような緊張感はないですけど、勝ち負けをはっきりつける試合はおもしろいものですね！

もう一つの趣味が旅行です！旅行先の決め方は人それぞれかと思いますが、皆さんは何を基準に観光先を決めますか？私は、景観と温泉で行き先を決めます！

去年は、山形県、新潟県、山梨県、静岡県に行きました！（山梨県、静岡県は日帰りですが・・・）今年、私が行きたいなと思っている所が、「山口県」「岩手県」「愛媛県」この3つです。「山口県」「岩手県」と聞くと温泉のイメージがありません。私も、温泉のイメージはないですけど、この二つの県にはなんと！有名な鍾乳洞があるんです！「龍泉洞」「秋芳洞」を皆さんはご存知ですか？三大鍾乳洞と言われるくらい有名で、神秘的な場所なんです！「愛媛県」は何といっても温泉！道後温泉です！歴史ある旅館、温泉、町の風景、ここにいるだけでずっと落ち着くだろうなあと考えてます（笑）

その他の趣味もまだまだありますが、コラムには載せきれないので皆さんとお会いした時にお話しできたらと思っています。栄区生活支援センターにいますので、ぜひ立ち寄って頂けたらと思います。長くなりましたがここまで目を通してくださりありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。



【編集後記】

気付けばもう6月に入り梅雨がやってきます。そんな梅雨の風物詩の一つはアジサイ！ですね。二つ目はあの生き物を忘れていませんか？ノロノロと進む姿が愛らしい「♪で～んでんむ～しむしカ～タツムリ～♪」

そう、カタツムリです。昔は家の塀やアジサイの葉っぱなどにいてよく見かけたり、子供の頃は捕まえたりしたものです。大きいカタツムリから小さいカタツムリ、最近見かけないような気がします。いったいどこに行ってしまったのか？どなたかカタツムリを見かけたら是非、恵友会ニュースに写真を投稿してください。

本号も「恵友会ニュース」をお読みいただき誠にありがとうございます。（長尾）



●発行元／社会福祉法人恵友会 ●理事長／坂口 育子 ●編集校正／広報委員会 委員長 長尾 裕明
●法人事務局／〒231-0035 横浜市中区千歳町 1-10 Jビルディング 4F
TEL 045-253-3432 FAX 045-242-2503 ホームページ <https://keiyuukai.yokohama/>